

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成24年12月27日

和泉市長 あて

団体名 信太の森芸能祭実行委員会

代表者名 山口正和 印

所在地 和泉市王子町

電話

平成23年11月22日付け和泉公民協第32号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 1,185,247円
(うち、対象経費 1,007,198円)
2. 交付決定額 500,000円
3. 添付書類
(1) 事業報告書(様式第12号)
(2) 収支決算書(様式第13号)
(3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

事業の名称	信太の森芸能祭
事業の実施時期 実施場所・内容	<p>時期 平成23年11月11日 場所 鶴山台南小学校体育館 参加人数 観客 390名 関係者 40名 計 430名 内容 今年の歌舞伎こども教室の参加者は18名で中学生1名を除いて17名が初めてであったが浅野新指導者を迎え、市川箱登羅が生み出した葛の葉物語の全三幕のうち、歌舞伎こども教室が「信太明神境内出逢いの場」と信太の森歌舞伎はこども教室と共演して葛の葉子別れの場」を演じました。</p> <p>そして葛の葉にゆかりのある特別出演として新潟県長岡市の「ごぜ唄」と長野県阿智村の無形文化財である「木賊獅子」を招き「葛の葉子別れ」の競演となりました。</p> <p>その他、鼓聖泉による「白狐伝説」を太鼓で激しく・美しく・悲しい音色で表現したほか、尺八と舞踊のコラボによる「葛の葉こわかれ」、コーラスグループ「童謡・唱歌を唄う会」が「信田の藪」等を観客と一緒に歌うなど大いに盛り上がりました。</p>
事業の成果	<p>「ちょいず」の支援を受け、「葛の葉」ゆかりの伝承地との交流については、新潟県長岡市からごぜ唄の人間国宝小林ハルの孫弟子から学んだ金子まゆを迎え、芸能祭では初めての聞き語りの演技であったが、声の張りのよさ、言葉の分かり易さで会場は水を打ったような静けさの中、観客は大いに感動していました。</p> <p>また、長野県阿智村無形文化財である木賊獅子については、過去数回和泉市にきていただいておりますが、今回は大人に混じってこどもが獅子を舞う親子獅子が好評で、大人に負けないくらいこどもの演技が訓練されていたとの評が多くあった。演技とは別に木賊のこども達と信太歌舞伎のこども達の交流会が持てた事が交流の輪が広がったと思っています。</p> <p>両者に加え、信太の森歌舞伎と歌舞伎こども教室による「葛の葉伝説」の公演によりこの地に伝わる伝統文化を通じ演じる者と見る者が一体となった芸能祭が開催できた。</p> <p>その他にも鼓聖泉による狐太鼓、地元で活躍するコーラスグループ、尺八と舞踊など地元ボランティアが一丸となって開催できたことは、「ちょいず」の主旨である「市勢の活性化」「市民の相互交流」を促進する地域振興の一助となり得たと思っている。</p> <p>アンケートの結果を見ても、「今回の演し物が良かった」「葛の葉物語に感動した」等絶賛の声が多く聞かれるとともに、「今後も続けて欲しい」との回答も多くありました。</p> <p>多数の方が伝統文化を鑑賞する契機になったことや、この事業が地域の文化運動として貴重な役割を果たしているといえる。和泉の伝統文化を今後に伝承していきたい。</p>

課題（今後の方向）	<p>本事業を継続・発展させ、和泉の誇る伝承を歌舞伎等で市民や子ども達に伝承していく取り組みは、現在の社会情勢から考えても重要な課題と考えています。</p> <p>ただ、取り組みには一団体やサークルを越えた費用や負担が必要となります。</p>
-----------	---

（添付書類）事業内容のわかる写真4～5枚（写真は返却いたしません。）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称： 信太の森芸能祭

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	500,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入		
自主財源	133,592	団体会計より補填
	218,360	企業からの後援会会費
	284,520	個人からの後援会会費
	48,775	カンパ
合 計	1,185,247	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	219,000	講師謝礼等
旅費	305,779	葛の葉ゆかりの地の団体招請(内 250,879)
消耗品費	10,552	事務消耗品
食料費	124,680	昼食・お茶等（内 53,063 円）
印刷製本費	151,181	ポスター・チラシ等印刷代
役務費	6,490	広報誌等の送付（内 4,910 円）
委託料	246,000	ビデオ撮影・音響設備一式・
使用料及び賃借料	45,650	カツラ使用代金等
原材料費	21,358	衣装および大・小道具材料費
雑費	49,952	記念品代（全額対象外）
その他	4,605	阿智村と歌舞伎こども教室交流会費用
合 計	1,185,247	
対象経費	1,007,198	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

(添付書類)

・事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。